

稲城野草散策の会

野草スケッチ ヤマハッカ (シソ科)



1996/10/15 稲城市坂浜 絵と文 Ta

稲城へ来て間もないころ、ヤマハッカに出会った。

しかし、名前がわからない。

フィールドノートにスケッチして、図鑑で調べたが、似たようなものがたくさん

会報第49号 2009年01月17日発行 発行責任者 尼子 房夫

あって、判定できない。

観察会で曾根先生（故人）に見ていただいた。

「イヌゴマだろう」という答え。

イヌゴマはすでに知っていたので、そうではないことを説明しようと思ったが、特徴を表現できない。

なまじ「植物用語」を使おうと思ったため、言葉に出来なかったのだ。

それではと、B7サイズの用紙にもう少し丁寧にスケッチした。

B7サイズだとほとんど花穂の部分しか入らない。

次回の観察会でスケッチを出すと、やはり「イヌゴマ」という。

よほど絵の出来がわるかったのだろうか。

もう一度挑戦した。

こんどはB6サイズ。現在のスケッチと同じ用紙で、同じような構図になった。

その絵でようやくヤマハッカと認定していただいた。

しかし、どうも得心がいかない。花は同じに描いてあるはずだ。

前回の絵を出して、どこが違っていったのか訊いてみた。

「前の絵は葉を描いてない。ヤマハッカは葉の柄にヒシがあって、そこが識別ポイントになるのだから、そこまで描き込まなければダメだ」

そうであったか・・・納得した。

今は私が「これ、なんででしょう」と訊かれる立場になった。

正直言って、写真での判定は苦手である。

1個の花をアップした写真ではわからないことが多い。

おおよその見当はついて、確認するために葉を見たい。しかし写っていないのだ。

訊いてくる人は、写真を見せればパッとわかると思っているのも困りものだ。

ヤマハッカのときの、先生の苦勞がいまになってわかる。

不明な植物を写真に撮って見てもらう場合には、次のようなショットが必要と思う。

- ・全体の姿・・・周囲の植物、環境、大きさがわかるもの
- ・葉の形・・・単葉／複葉、互生／対生、鋸歯などがわかるもの
- ・花の形・・・花びらの数、おしべの形と数、めしべの形がわかるもの
(場所、日時、できれば環境（標高、湿潤／乾燥など）も記録しておく)

こういう写真をとっておけば、自分のデータベース作りにもなる。
私自身はカメラを持っていないので、写真の撮り方をうんぬんはできないが、あまりにも無造作に過ぎる写真は、花に対しても失礼というものだ。

きちんとした写真を撮ってあるのに、わからない場合も多い。
その場合は、撮影場所をまず訊く。

「大雪山です」などといわれたら、お手上げである。
見たことが無いものは、写真だろうが実物だろうが、わかるわけがない。

日本植物友の会の飯泉会長は、こうした写真を見て、ぱっと当てる。
日本全国、海岸から高山まで、実によくご存知である。
若いときから全国を見て回ったのだと思うが、すごい人も世の中にはいるものだ。
私も全国各地を訪ね歩き、スケッチしてみたい。いや、見るだけでもいい。
しかし、覚える傍から忘れていく最近の状況では、いかんともしい難いものを感じる。・・・歳だなあ。(2000年10月記)

* * * * *

〔行事記録〕 12月14日 焼き芋大会@穴沢天神

皆さんが楽しみにされていた焼き芋大会は残念ながら雨になりました。それでも雨にも負けず23人の方が集合、予定通り焼き芋大会を実施しました。

1時過ぎにイモが焼ける頃には雨も上がって、サツマイモ、ジャガイモ、サトイモ、ナガイモ、ヤーコン、ホドイモまで色々な焼き芋を楽しみました。内山会長持参の赤カブの漬物もちょうど漬け加減がよく付けあわせとして最高でした。雨にもかかわらず参加された方が正解でした。

これで今年のオフィシャル観察会は終了。23日にシダオフがあり、そのあとは来年の七草摘みから始まります。またお会いしましょう。

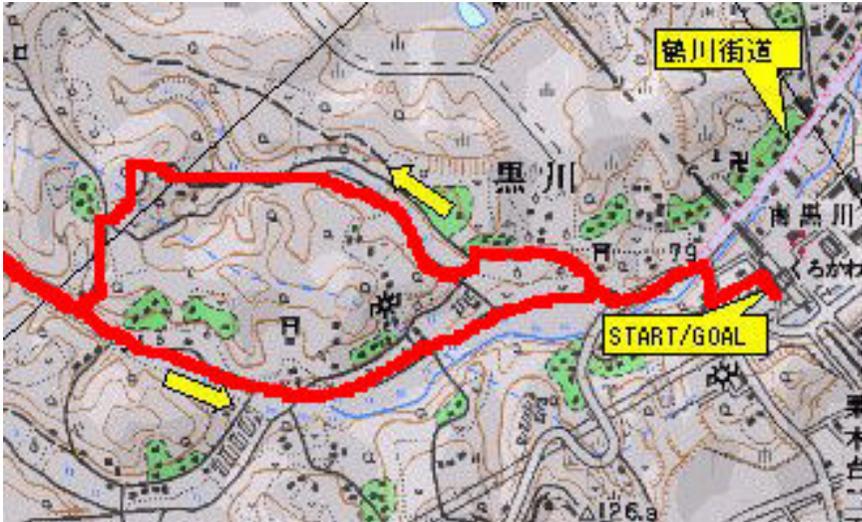
(FAM)

〔フローラオフ〕 12月23日 シダ谷

前日の雨模様から一転快晴に変わりました。よみうりランド駅に集合したのは34名。ゴンドラに乗って上の駅まで上がり、そこからランド坂を下って、妙法寺の方に向かいました。

入り口のがけのところから本日の案内田中一雄さんの解説が始まりました。このがけのところではシダの前葉体が見られます。妙法寺に向かうとこれはビックリ。右手の谷がすっかり掘り返されていて、《5ページに続く》

〔行事予定〕 2009/1/17 (土) 黒川・七草摘み

項目	説明
集合	am10時、小田急多摩線・黒川駅南口階段下 ※会旗目標 改札口は一個所だけです
交通	小田急線・新百合ヶ丘駅より唐木田行きに乗換えて3駅目 京王相模原線・永山駅で小田急多摩線に乗換え2駅目です 黒川駅には急行は止まりません。ご注意下さい。 京王線利用者は、京王相模原線・若葉台駅から徒歩(10分弱)が 便利
行く先 (解散場所)	黒川の谷戸で七草摘みをします。黒川駅にてpm3時頃解散予定
見所 その他	七草粥用のセリ、ナズナ、オギョウ(ハハコグサ)、ハコベラ(ハ コベ)、ホトケノザ(コオニタビラコ)などを摘みます。 摘んだ七草は翌日の七草粥用です。個人的に持ち帰ったりしないで ください
地図	
コース	黒川駅→汁守神社→(黒川の谷戸で七草摘み&昼食)→汁守神社→ 黒川駅(解散・・・15時ころ) (上の地図を参照ください) コースは天候その他により変更する場合があります

※小雨決行 参加申込み不要、会費当日300円。

〔行事予定〕 2009/1/18（日） 恒例・七草粥

項目	説明
集合	am10時、京王相模原線稲城駅 ※会旗目標
交通	京王線調布駅から相模原線橋本行快速または各停で4駅目 多摩モノレールの場合は多摩センター駅で京王線に乗換えて 3駅目 小田急線の場合は、永山駅、または多摩センター駅で京王線に 乗換え 稲城駅には急行は停まりませんのでご注意ください
行く先 (解散場所)	稲城市城山文化センター（向陽台）での恒例・七草粥です 現地で解散。最寄駅は稲城駅です
見所 その他	当会の新年会を兼ねて七草粥を作り、皆で頂きます 2009年度の「稲城野草散策の会」の行事予定を決めます お汁粉、つまみ、お茶・ジュースなどの飲み物は幹事が用意します 差し入れ大歓迎！！ 新年会での飲酒は最近の傾向から自粛することにして居ります

※雨天決行 参加申込み不要、会費当日500円



《3ページから続く》 右手にあった樹木が全部切られて、ニガキがなくなって
いました。この辺りに霊園を作る計画のようです。

妙法寺に入るとイヌカタヒバ、斑入りのホコシダ、ハカタシダなどの園芸品と
して植えられたものが見られます。芝生にはコヒロ/ハナヤスリがあったので
すが、今回は見られませんでした。

昼食後、シダ谷に向かいました。ギフベニシダのあったところは道を広げて削
ったためなくなっています。

シダ谷に入ると、イノデ、アイアスカイノデ、アスカイノデ、ミウライノデ、
ドウリョウイノデ、オオタニイノデ、イノデモドキのイノデの仲間があり、オシ
ダ、フジオシダ、ベニシダ、サイゴクベニシダ、トウゴウシダ、オオイタチシダ、
ヒメイタチシダ、クマワラビ、アイノコクマワラビ、リョウメシダ、オオカナワ
ラビ、ヤマヤブソテツなどなど。珍しいものとしては、イヌイワイタチシダがあ
ります。

何回見ても一向に覚えがないのがシャクですが、今回の観察会もにぎやかな裡に
終了しました。(FAM)

〔行事予定〕 2009/2/28 (土) 小石川植物園

項目	説明
集合	am10時、小石川植物園正門を入ったところ ※会旗目標 入場券(330円)を正門前の売店で各自購入して入場し、構内で 集合
交通	都営三田線「白山」駅下車徒歩約10分 東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅下車徒歩約15分 都バス(上60)(上野公園~大塚駅間)「白山二丁目」下車徒歩 約3分
行く先 (解散場所)	小石川植物園園内観察、pm4時頃解散予定
見所 その他	ウメのほか主として樹木

※小雨決行 参加申込み不要、会費当日300円

交通案内図

